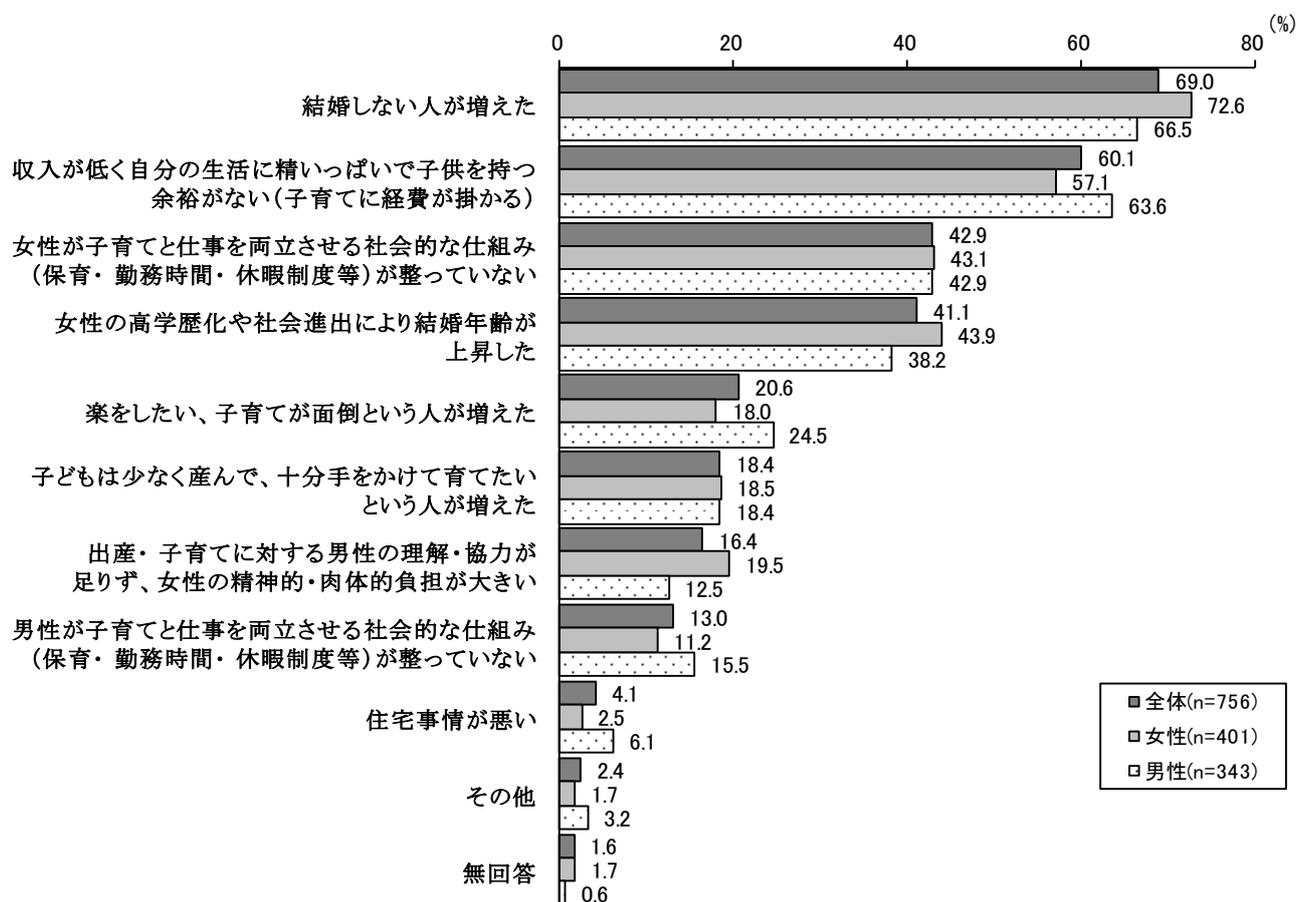


## 9 少子・高齢化について

### (1) 出生率低下の原因

問30 あなたは、出生率が低下している原因は何だと思えますか。該当すると思う番号三つに○をつけてください。



出生率が低下している原因は、「結婚しない人が増えた」が69.0%で最も高く、次いで「収入が低く自分の生活に精いっぱい子供を持つ余裕がない(子育てに経費が掛かる)」が60.1%、「女性が子育てと仕事を両立させる社会的な仕組み(保育・勤務時間・休暇制度等)が整っていない」が42.9%となっている。

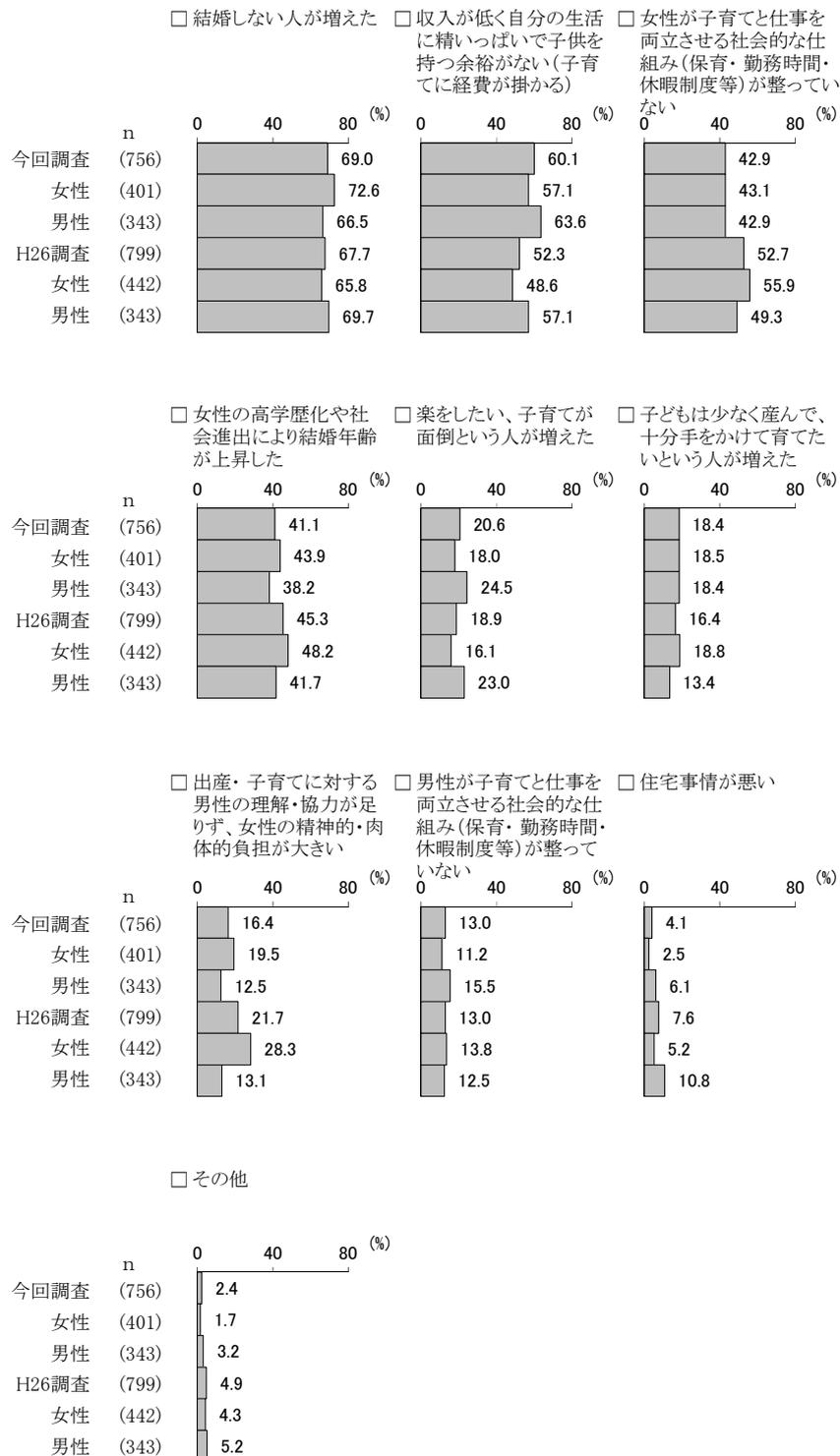
性別で見ると、「出産・子育てに対する男性の理解・協力が足りず、女性の精神的・肉体的負担が大きい」は女性が男性よりも7.0ポイント高く、「結婚しない人が増えた」も女性が6.1ポイント、「女性の高学歴化や社会進出により結婚年齢が上昇した」も女性が5.7ポイント高くなっている。一方、「収入が低く自分の生活に精いっぱい子供を持つ余裕がない(子育てに経費が掛かる)」、「楽をしたい、子育てが面倒という人が増えた」は男性が女性よりも6.5ポイント高く、「男性が子育てと仕事を両立させる社会的な仕組み(保育・勤務時間・休暇制度等)が整っていない」も男性が4.3ポイント高くなっている。

調査の結果／9 少子・高齢化について

(1) 出生率低下の原因

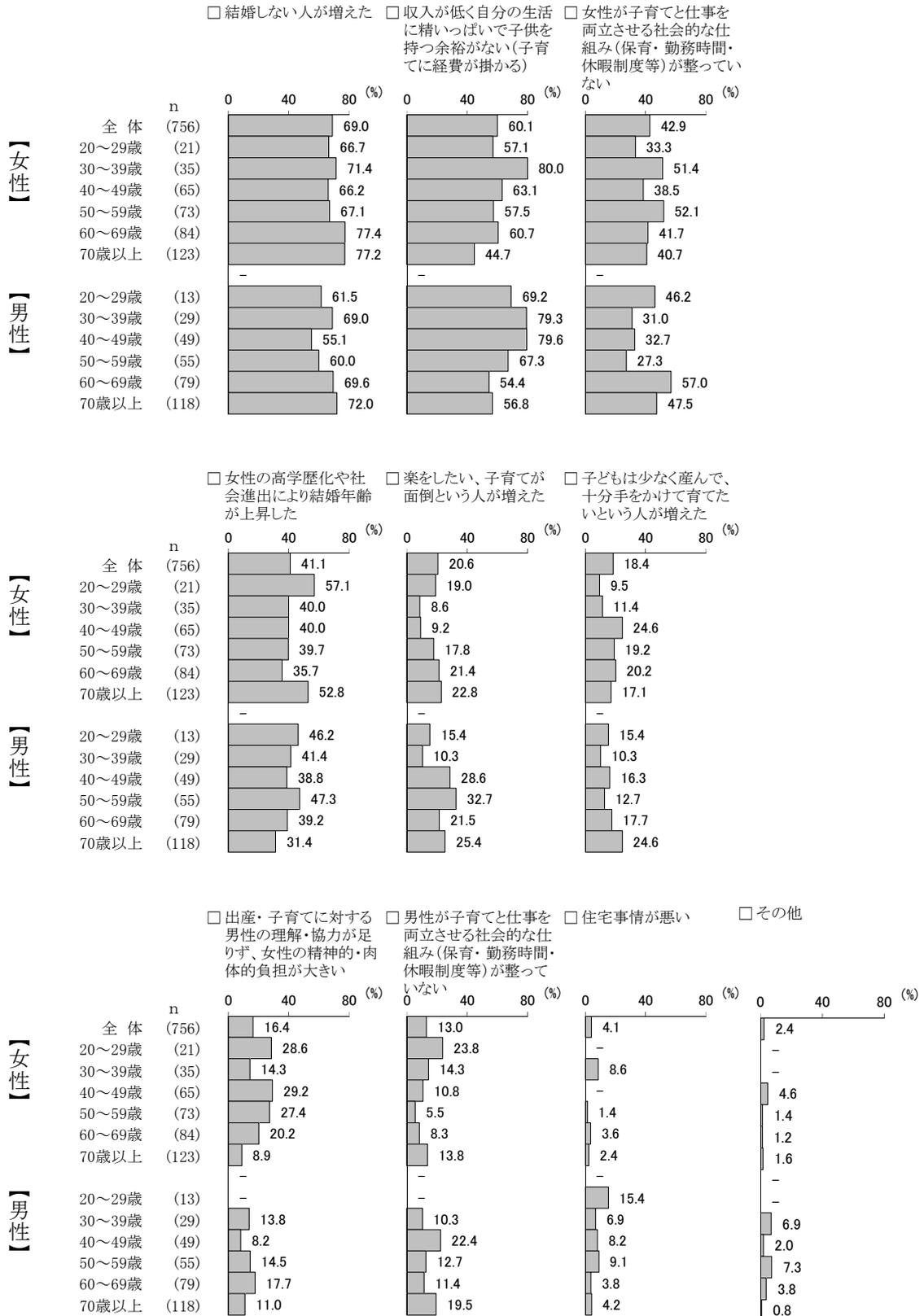
【前回調査（平成 26 年）との比較】

前回調査と比較すると、「女性が子育てと仕事を両立させる社会的な仕組み（保育・勤務時間・休暇制度等）が整っていない」は全体で今回調査が前回調査よりも 9.8 ポイント低くなっており、女性も今回調査が 12.8 ポイント、男性も今回調査が 6.4 ポイント低くなっている。一方、「収入が低く自分の生活に精いっぱい子供を持つ余裕がない（子育てに経費が掛かる）」は全体で今回調査が前回調査よりも 7.8 ポイント高くなっており、女性も今回調査が 8.5 ポイント、男性も今回調査が 6.5 ポイント高くなっている。「結婚しない人が増えた」は全体で大きな差異はみられないが、女性で今回調査が前回調査よりも 6.8 ポイント高くなっている。



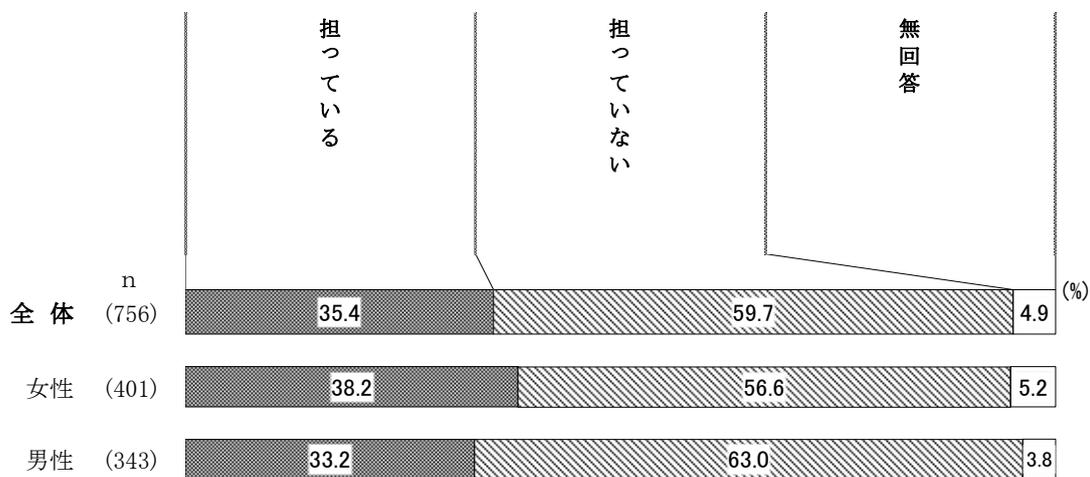
【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「結婚しない人が増えた」は、女性 60～69 歳、70 歳以上で約 8 割、女性 30～39 歳、男性 70 歳以上で 7 割を超えて高くなっている。「収入が低く自分の生活に精いっぱい子供を持つ余裕がない(子育てに経費が掛かる)」は、女性 30～39 歳で 8 割、男性 30～39 歳、40～49 歳で約 8 割と高くなっている。「女性の高学歴化や社会進出により結婚年齢が上昇した」は、女性 20～29 歳で約 6 割と高くなっている。



(2) 子や孫の子育てを担うこと〔新規〕

問31 あなたは日頃、小学6年生までの自分の子や孫の子育てを担っていますか。該当する番号ひとつに○をつけてください。

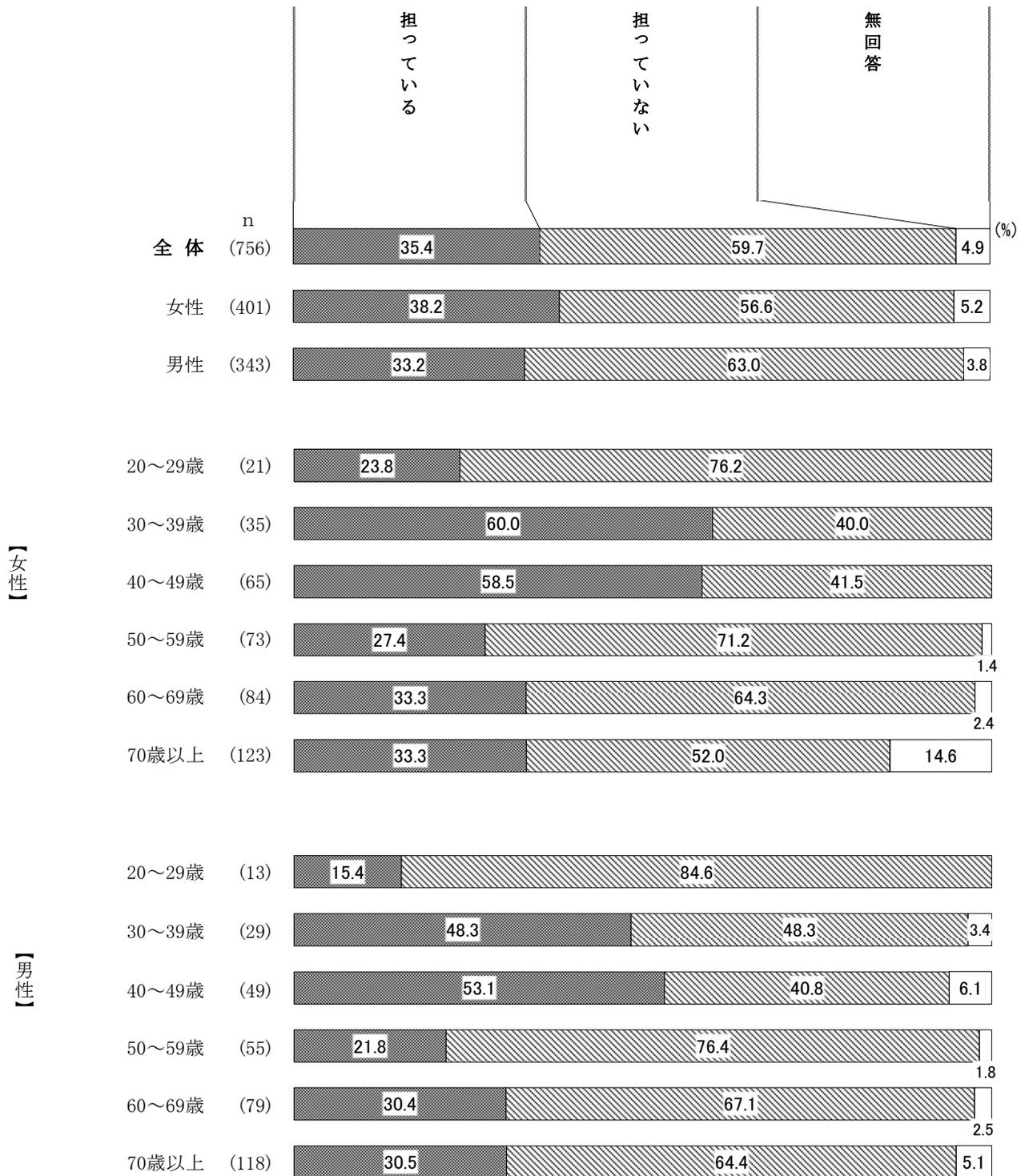


日頃、小学6年生までの自分の子や孫の子育てを担っているかについて聞いたところ、「担っている」が35.4%、「担っていない」が59.7%となっている。

性別で見ると、「担っていない」は男性が女性よりも6.4ポイント高くなっている。

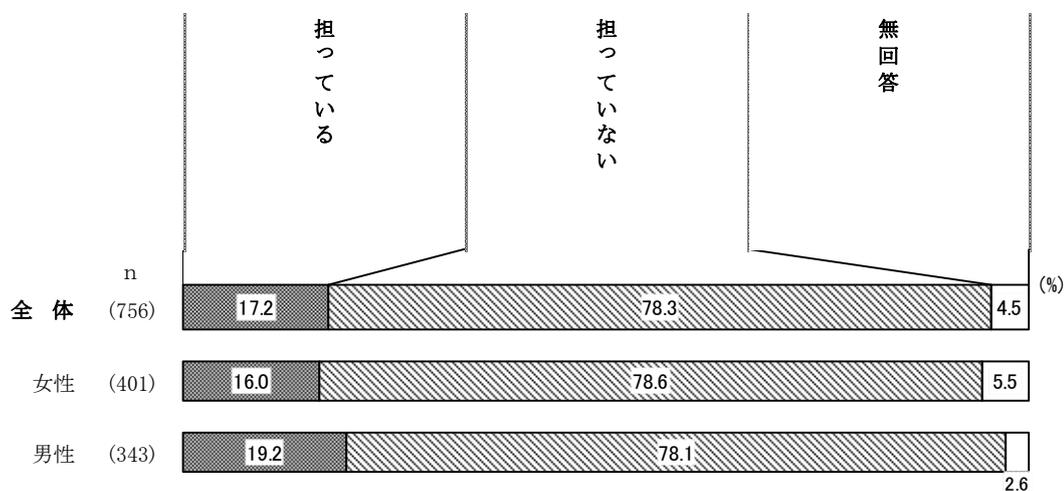
【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「担っている」は、女性 30～39 歳で 6 割、女性 40～49 歳で約 6 割、男性 40～49 歳で 5 割半ば、男性 30～39 歳で約 5 割と高くなっている。



(3) 介護を担うこと〔新規〕

問 32 あなたは日頃祖父母や親（40歳以上に限る。義理を含む。）の介護を担っていますか。  
該当する番号ひとつに○をつけてください。

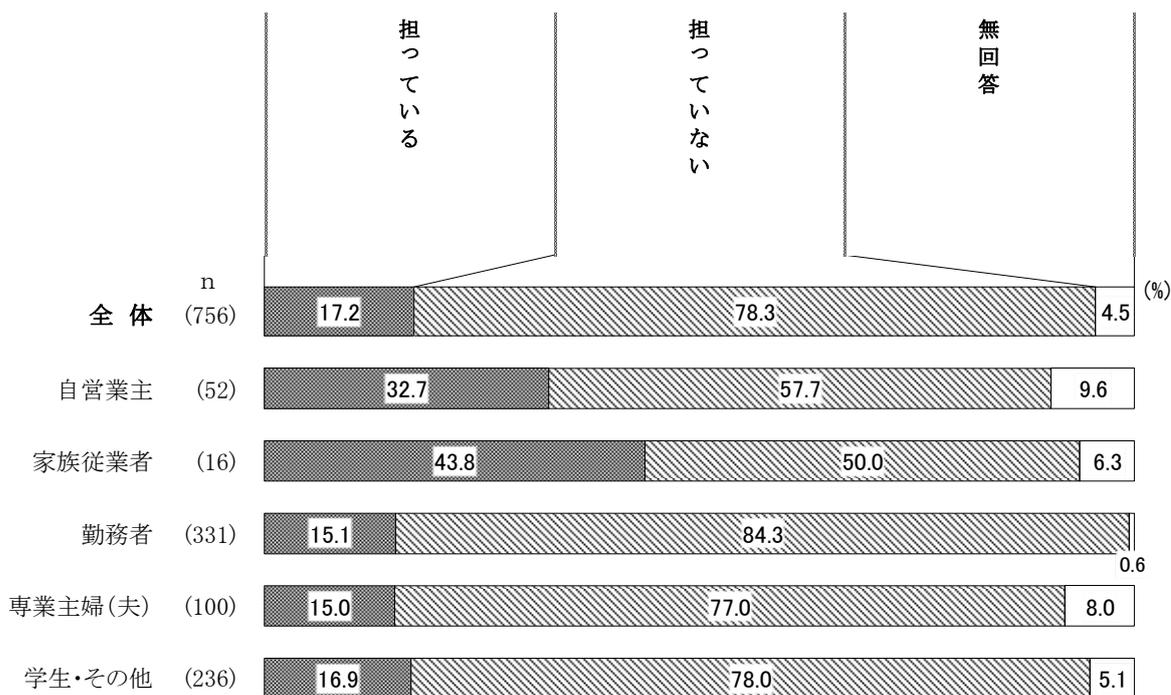


日頃、祖父母や親の介護を担っているかについて聞いたところ、「担っている」が17.2%、「担っていない」が78.3%となっている。

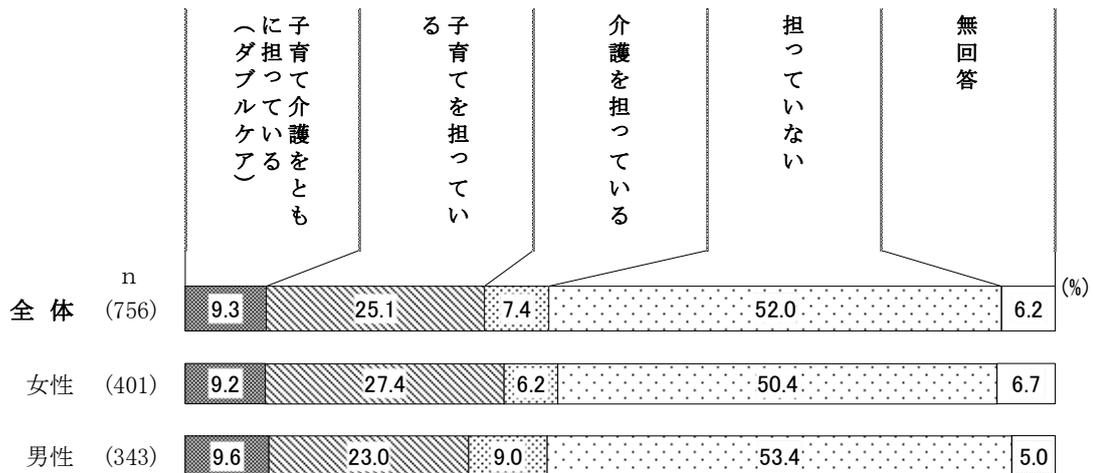
性別でみると、「担っている」は男性が女性よりも3.2ポイント高くなっている。

【職業別】

職業別でみると、「担っている」は、家族従業者で4割半ば、自営業主で3割を超えて高くなっている。



【子育て、介護の状態 (問 31×問 32)】



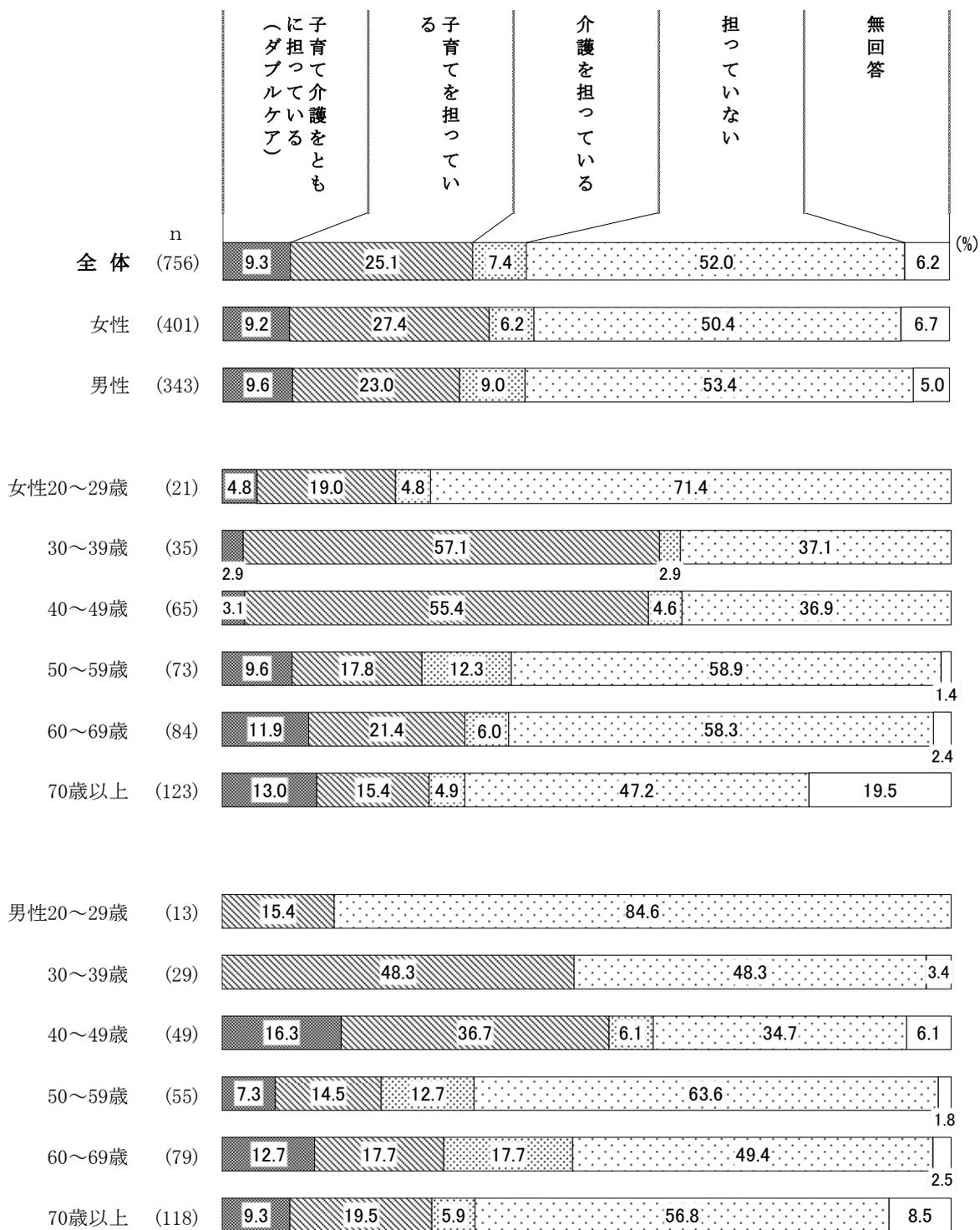
子育て、介護の状態は、「子育て介護をともに担っている (ダブルケア)」が 9.3%、「子育てを担っている」が 25.1%、「介護を担っている」が 7.4%となっている。「担っていない」は 52.0%となっている。

性別で見ると、「子育てを担っている」は女性が男性よりも 4.4 ポイント高くなっている。一方、「担っていない」は男性が女性よりも 3.0 ポイント高くなっている。

(3) 介護を担うこと

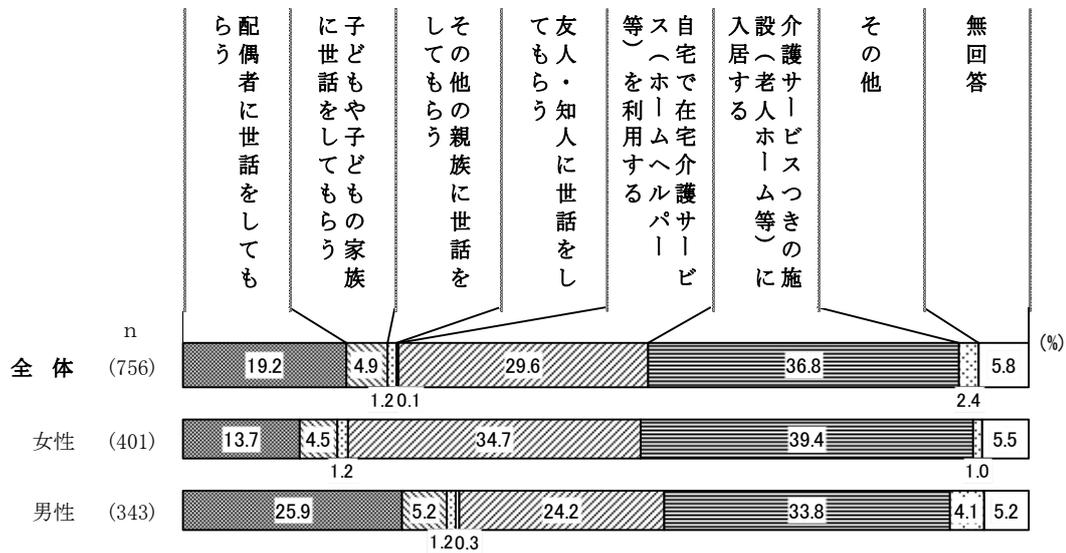
【子育て、介護の状態 性・年齢別】

子育て、介護の状態を性・年齢別でみると、「子育て介護をともに担っている（ダブルケア）」は女性70歳以上、男性40～49歳で1割半ば、女性男性60～69歳で1割を超えている。「子育てを担っている」は女性30～39歳で約6割、女性40～49歳で5割半ば、男性30～39歳で約5割と高くなっている。「介護を担っている」は男性60～69歳で約2割となっている。



(4) 介護が必要になったときの対応

問 33 あなたが、もし介護が必要になった時は主にどうしたいと思いますか。該当する番号ひとつに○をつけてください。※現在既に介護を受けている方もお答えください。

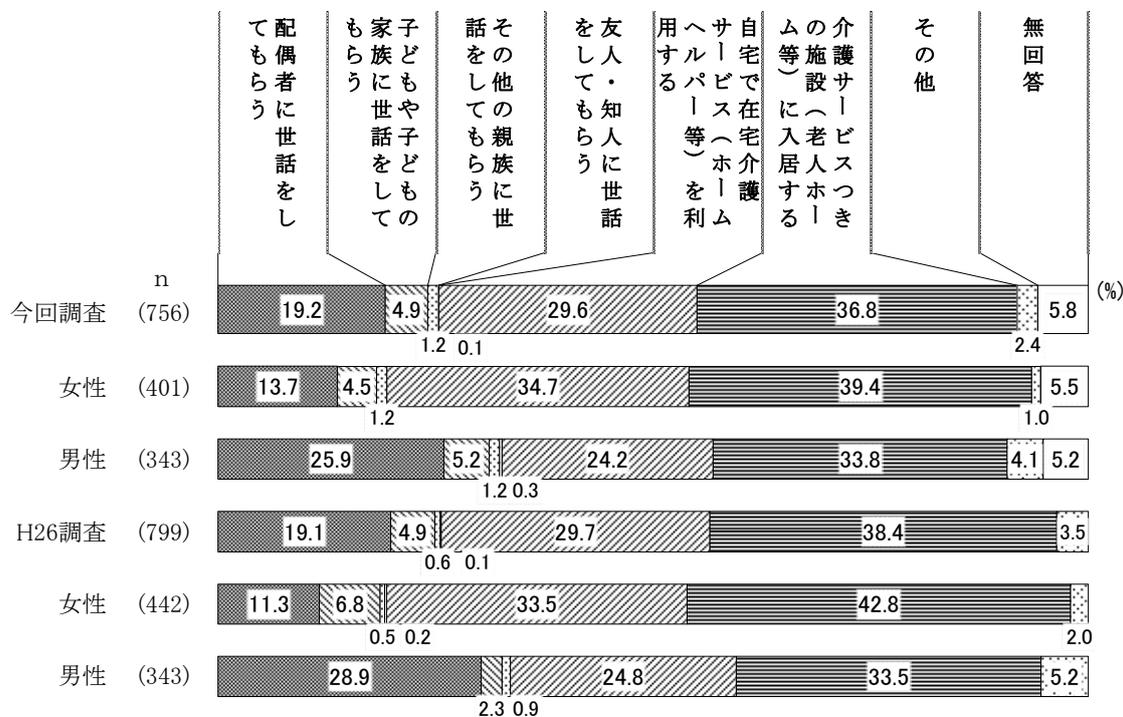


介護が必要になったときの対応は、「介護サービス付きの施設（老人ホーム等）に入居する」が36.8%で最も高く、次いで「自宅で在宅介護サービス（ホームヘルパー等）を利用する」が29.6%、「配偶者に世話をしてもらう」が19.2%となっている。

性別で見ると、「配偶者に世話をしてもらう」は男性が女性よりも12.2ポイント高くなっている。一方、「自宅で在宅介護サービス（ホームヘルパー等）を利用する」は女性が男性よりも10.5ポイント、「介護サービス付きの施設（老人ホーム等）に入居する」も女性が5.6ポイント高くなっている。

【前回調査（平成26年）との比較】

前回調査と比較すると、全体で大きな差異はみられないが、「介護サービス付きの施設（老人ホーム等）に入居する」は女性で今回調査が前回調査よりも3.4ポイント低くなっている。「配偶者に世話をしてもらう」も男性で今回調査が前回調査よりも3.0ポイント低くなっている。



【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「介護サービス付きの施設（老人ホーム等）に入居する」は、女性 50～59 歳で約 6 割、男性 50～59 歳、60～69 歳で 4 割半ばと高くなっている。「自宅で在宅介護サービス（ホームヘルパー等）を利用する」は、女性 30～39 歳で 4 割、女性 60～69 歳で約 4 割、女性 40～49 歳、70 歳以上で 3 割半ばと高くなっている。「配偶者に世話をしてもらう」は、男性 70 歳以上で 3 割を超え、男性 40～49 歳で約 3 割と高くなっている。

